

The 6th International Workshop on Green Composites 出張報告書

作成日：2010/10/15

文責：構造工学研究室 2010年度 M2 若杉景祐

学会詳細

学会名：The 6th International Workshop on Green Composites (IWGC-6)

開催時期：September 8-10, 2010

開催場所：Kumoh National Institute of Technology, Gumi, Gyeongbuk, Korea

研究題目：Improvement of strength of bamboo fiber paper by addition of MFC (Micro Fibrillated Cellulose)

研究著者：Keisuke WAKASUGI, Kazuya OKUBO, Toru FUJII

発表者：Keisuke WAKASUGI

発表形式：Oral presentation

学会 HP：<http://iwgc6.webice.kr/>

私は2010年9月8-10日に、韓国のGumi市にあるKumoh National Institute of Technology とう大学で開催された学会『The 6th International Workshop on Green Composites (IWGC-6)』に参加してきました。この学会は、天然繊維材料に関する学会です。私はこれまでに研究を行ってきた竹繊維を用いて作成された紙に関する研究発表を行いました。英語は非常に苦手でしたが、発表練習を何度か行っていたため無事に発表を終えることができました。しかし、英語の質問に答えるのには苦勞しました。様々な国の方から質問やご指摘は大変貴重なものばかりで、これからの研究の糧にしたいと思います。発表の間には天然繊維複合材料に関するパネルディスカッションも開かれ、藤井先生が各国代表者の方々と熱い討論を繰り広げられました。学会後のバンケットでは、韓国の伝統芸能を拝見させていただきました。今回の学会を通じて、研究はもちろん、異文化にも触れることができ、大変貴重な時間を過ごすことができました。今回の経験は、これからどのような仕事をするにあたっても活かされる経験だと思います。このような機会を与えてくださった同志社大学をはじめ、藤井先生、大窪先生および当研究室関係者に感謝致します。

以上、写真に続く。



会場に向かう途中の S.A.
(イラン人の人が撮ってくれました)



発表後に質疑応答を受ける若杉



パネルディスカッション
(一番左が藤井先生)



会場内で記念撮影



バンケット
(韓国の伝統芸能)



最終日に行った焼き肉♪